

HAKUBA

議会だより

145号

6月定例会号

令和5年7月28日発行



photo: 堀之内地積の山中

条例制定前に設置された当時の太陽光パネル群

- 6月から新しい委員会メンバーへ……………2～3
- 委員会審議から……………4～5
- 議決結果一覧……………6
- 村政を問う 一般質問……………8～14
- 各委員会の後期運営方針、新事務局体制……………15
- 夢・私たちに。「わたしのひとこと」……………16



構成が決まりました。 議会力を発揮します！

副議長あいさつ

丸山 勇太郎

前期2年に続いて副議長に選任されました。

昨年、若き丸山村長が誕生し、行政には変化を期待するとともに、議会もまた慣例に囚われず、より良き方向に向かわなくてはなりません。仕上げの2年は、「つなぐ」を意識し、議長を補佐しながら、役割を果たしてまいります。よろしくお願い致します。



加藤亮輔、丸山勇太郎、尾川 耕
津滝俊幸、丸山和之、増井春美

❀ 議会広報特別委員会 ❀

委員長 尾川 耕

昨年6月、前任者退職に伴い委員長に就任、後期も続投させていただきます。

広報の役割は「議会だより」だけに留まらず、HPやSNS等も活用しながら、より住民の皆様は議会(行政も)を身近に感じてもらえるようにしていきたいと考えています。2年のうちにどれだけ出来るかで期待ください。

議会広報特別委員会とは

議会の役割や議会の動き・審議内容を、住民に分かりやすく伝える役割です。委員構成は、副議長・各常任委員会から3名以上ずつ選出します。

メンバー(8名)

尾川 耕(長)、増井 春美(副)、加藤 ソフィー(副)、丸山 和之、横川 恒夫、切久保 達也、津滝 俊幸、丸山 勇太郎

総務社会委員会

総務社会委員会とは

総務課、税務課、住民課、健康福祉課、教育委員会、議会事務局、会計室、選挙管理委員会、監査委員、他の委員会に属さない事項の審議を行います。



委員長 丸山 和之

この度、総務社会委員長を拝命いたしました。後期の総務社会委員会の研究テーマは『図書館複合施設』と『小学校の統合』です。委員全員でしっかりと調査研究し、適切な政策提言ができるように取り組んでいきます。

個人としては、白馬村の芸術文化の振興保存に力を入れていきます。

副委員長 津滝 俊幸

ウェルビーイングで、幸福感と活力のある持続可能な白馬を目指します。

増井 春美

文化・芸術の振興と防災・減災のまちづくりを目指します。

尾川 耕

もっともっと住民の気持ち・声をお聞かせください。

加藤 亮輔

社会福祉の拡充と温暖化対策に全力で取り組みます。

丸山 勇太郎(副議長)

6月から
新しい委員会
メンバーへ!

後期の委員会の パワーアップして、

産業経済委員会

産業経済委員会とは

観光課、農政課、建設課、上下水道課、農業委員会に関する事項の審議を行います。



委員長 切久保 達也

後期2年間委員長を選任されました。コロナによる打撃は物価高騰により未だコロナ前の状況には戻っていません。基幹産業である観光業の回復はこれからです。前期の観光組織研究会の提言を見守りつつ、他の課題にも目を向け全員で解決策を見出し、より良い未来を築いていくための政策提言ができるように努力していきます。

副委員長 横川 恒夫

若い人達と共に高齢者が安心して暮らせる村づくりを目指します。

加藤 ソフィー

産休を頂いておりますが、引き続き若い世代に身近な議会を目指します。

太谷 修助

後期も産業経済委員会で、村の観光関係で尽力したいと思います。

松本 喜美人

適時適切な政策提言と、財政運営及び成果等チェック。

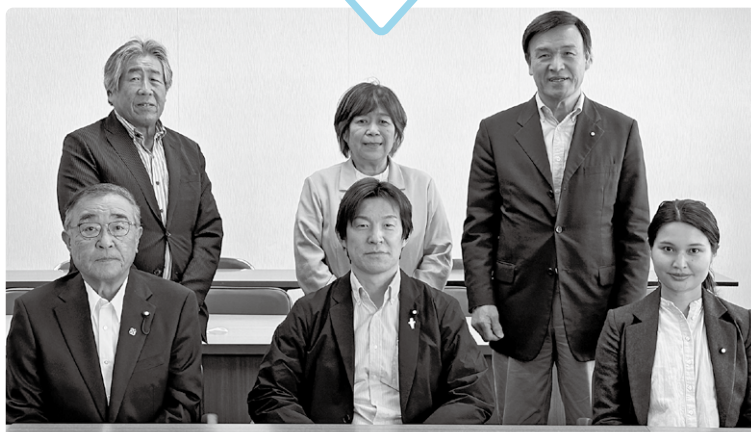
太田 伸子(議長)

議長あいさつ

太田 伸子

再任されましたことは、身に余る光栄と存じますと共に、その責任の重大さを痛感しています。

前期同様、重要課題には議員全員が共通認識の上に立ち、自由闊達な議論の中から、時には行政に対し安易に妥協することなく、課題解決のための政策提言ができるよう努めてまいります。皆様には議会に対し、絶大なるご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



松本喜美人、太田伸子、太谷修助
横川恒夫、切久保達也、加藤ソフィー

❀ 議会運営委員会 ❀

委員長 津滝 俊幸

議会の運営や活動のあり方について、問題点を調査研究し、より適正円滑な議会運営を目指します。住民との意見交換会や議会基本条例、議会申し合わせ事項の見直し。議員のなり手不足や開かれた議会を目指し能動的に情報を発信してまいります。議会報告のお出かけ議会や中高生対象の模擬議会開催を検討中です。

議会運営委員会とは

議会の運営に関する事項や議会に関する条例・規則等を審議します。委員構成は、副議長・各常任委員長及び常任委員会から各1名選出します。

メンバー(5名)

津滝 俊幸(長)、太谷 修助(副)、丸山 和之、切久保 達也、丸山 勇太郎

エネルギー高騰対策で 各区に最大10万円の支給

主な議案の審査内容を掲載します。

議案第26号

白馬村デイサービスセンター
の指定管理者の指定について

議案の概要

指定管理者となる団体は社会福祉法人白馬村社会福祉協議会。指定期間は令和5年10月1日から5年間

Q

社協について、職員から人材不足とか苦労している話は聞いているか。

A

一番苦労しているのは看護師の確保。岳の湯では、年間を通して看護師を確保することが難しい状況であり、週に何回か来ている単発の看護師を組み合わせる必要のある人員を確保している。

Q

職員の数、建物の老朽化、修繕については。

A

サービス自体の人材不足は聞いていない。建物修繕は社協の中で必要な修繕はしている。修繕費として村からの支出はない。村からの支出は、光熱水費、燃料費、点検に係る指定管理料。整備してまだ10年くらいのためさほど大きな修繕はないと考える。

議案第31号

令和5年度白馬村一般会計
補正予算(第1号)所管事項

議案の概要

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,063万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を6億7,663万9千円とするもの。

〔総務課関係〕

企画一般事業309万円の増額は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、区が負担している電気料金など、エネルギー価格高騰対策支援による増額が主なもの。

Q

行政区に一律10万円ずつ30地区に支給するとあるが、地区の会計によっては払い過ぎにならないか。

A

上限は10万円。金額が満たない地区もあるが、その場合は満額支給になるところもある。

Q

行政区に補助金を出すについて、会計報告などは全地区から提出させるのか。

A

この補助金に対しては補助金交付申請書の添付書類に令和4年度の会計報告、監査報告、水道光熱費が払っているのがわかる勘定帳などの書類を添付するようになっている。

〔健康福祉課関係〕

心身障害者福祉事業の221万5千円の増額は障がい者グループホーム掘削物撤去のための負担金。

Q

何に起因する残置物だったのか。この負担は白馬村のみか、小谷村はこの金額は何社から見積もりを取ったのか。

A

掘削物については、村所有になるまでは県の所有で、それ以前は県外に住所がある者が所有。そこまで遡って費用負担を請求することは難しく村での負担を考える。小谷村は、これに関する負担額はない予定で見積もりについては、すでに工事が始まっている状況で、その中の作業のため1社のみで行った。

意見

場所の選定をする時に、現場や土地の履歴を調査するべきで、村がそれを怠ったということ。



写真左側の一部に掘り出されたコンクリートの残骸の山が見える

村の総面積の9割が 野立てソーラーパネル禁止に

議案第27号

白馬村太陽光発電施設の設置管理等に関する条例の制定について

議案の概要

条例の内容は事業者の責務。太陽光発電施設の適切な設置管理等を図り、必要な事項を定め、事業禁止区域の設定、周辺地域における災害防止や景観及び生活環境の保全を図り、村民の安全で安心な生活を確保することを目的とするもの。

Q 過去に無許可で造った場所や、今ある壊れた太陽光発電施設に村が指導できるのか。

A この条例に基づく撤去などは指導できないが、景観上好ましくない場合は景観条例で指導できる。仮に壊れて新しく作り直す場合は、その面積にもよるが本条例が適用されると解釈している。施行日の令和5年7月1日前については、条例に基づく制限ができず、お願いすることしかできない。

Q 事業者は、発電事業を実施するときは資金を確保しなければならぬとの規定があるが、残高証明など求めるのか。

A 資金確保の定期報告を求める規定となっている。

Q 白馬村で許可できる面積はどのくらいあるのか。

A 全体の1割程度。東エリアの鬼無里との境などの森林。



2020年ごろに設置された施設。雪で壊れている箇所も見られる

議案第31号 令和5年度一般会計補正予算(第1号)

概要は右ページ議案31号と同じ

【観光課関係】

通称「恋人の聖地」地方創生推進交付金事業1億1,150万円減額。インバウンドプロモーションなどの21観光戦略事業1,580万円増額によるもの。観光団体誘客支援事業として4観光協会へ1,100万円、公共交通確保緊急支援事業760万5千円が主なもので、Aーデマンドシステムを用いた観光交通の実証運

行は7月から9月までの土日祝日とお盆休み期間の33日間運行。

Q 各観光協会への補助金は、それぞれ団体の会員数が異なるが均等に補助するのか。

A それぞれ団体が考えている事業に対して10分の10の補助率で上限を275万円で補助するもの。

Q Aーデマンド公共交通に760万5千円計上だが村民も対象か。

A メインターゲットは観光客、土日にふれあい号が運行しないため村民をサブターゲットとしている、健康福祉課の乗合タクシーと分けて、土日は観光課主体で予算立てしている。

Q 土日は宿泊客が夕食等で出歩くが、運行時間を夕方5時までとした理由は。

A 今回は2食付きの日本人のケースを考え、夕方5時までとした。

Q 停留所を設置するのか。

A バス停は設けない考え。スマホアプリの中に仮想バス停を置きコスト削減する。

詳細はHPに掲載の各委員長報告をお読み下さい。

※各委員長報告は、正式に公開される「会議録」と違い、審議内容(発言)を要約し纏めて本会議場で発表する原稿として編集されたものです。



← 審査結果の一覧は、6ページをご覧ください。

第2回臨時会 議決結果（5月10日）

番号	件 名	議決結果
議案第 25 号	財産の無償貸付について（八方ケルンの村有地）	○
同意第 3 号	白馬村監査委員の選任について	可決 反対：津滝

6月定例会 議決結果

○…可決 ×…否決

番号	件 名	総務社会 委員会審議	経済産業 委員会審議	本会議 議決結果
報告第 2 号	令和 4 年度白馬村一般会計繰越明許費繰越計算書について	--	--	報告事項
報告第 3 号	損害賠償事件に係る損害賠償額の専決処分報告について	--	--	報告事項
承認第 1 号	白馬村税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 2 号	白馬村都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 3 号	白馬村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 4 号	令和 4 年度白馬村一般会計補正予算（第 9 号）の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 5 号	令和 4 年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第 4 号）の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 6 号	令和 4 年度白馬村後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 7 号	令和 4 年度白馬村農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 8 号	令和 4 年度白馬村水道事業会計補正予算（第 4 号）の専決処分報告について	--	--	可決
承認第 9 号	令和 4 年度白馬村下水道事業会計補正予算（第 4 号）の専決処分報告について	--	--	可決
議案第 26 号	白馬村デイサービスセンターの指定管理者の指定について	○	--	可決
議案第 27 号	白馬村太陽光発電施設の設置管理等に関する条例の制定について	--	○	可決
議案第 28 号	パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	--	可決
議案第 29 号	白馬村税条例の一部を改正する条例について	○	--	可決
議案第 30 号	白馬村グリーンスポーツ条例の一部を改正する条例について	○	--	可決
議案第 31 号	令和 5 年度白馬村一般会計補正予算（第 1 号）	○	○	可決
議案第 32 号	令和 5 年度白馬村水道事業会計補正予算（第 1 号）	--	○	可決
議案第 33 号	令和 5 年度白馬村下水道事業会計補正予算（第 1 号）	--	○	可決

追加議案

番号	件 名	議決結果
同意第 4 号	白馬村監査委員の選任について	○
同意第 5-16 号	白馬村農業委員会委員の任命について	○

陳情・請願

提出者	住所	要旨	審議結果
長野県労働組合連合会	長野市	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」（陳情第 5 号）の採択を求める陳情	不採択 （賛成：加藤（亮）、尾川）

陳情第5号に対する賛成討論

加藤 亮輔

現在の地域別最賃制の根拠になっている都会と地方の生活費の格差はない。また、企業の支払能力は、地域差よりも企業規模や職種による差の方が大きい。世界は、全国一律制が主流。地域別を採用する根拠は破綻。地域差を続ける理由は、賃金単価を安い方に誘導するため、早急に全国一律の最低賃金制にすべき。

一般質問

村政を問う

安全で活力ある
村づくりをめざして

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、村長や教育長などの方針を問うものです。

白馬村は1問1答方式で、1人60分の制限時間内であれば、質問回数に制限はありません。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問者が要約して掲載しています。

本会議はユーテレ白馬でご覧いただけます。

質問者一覧

白馬駅が不便になった事の認識はあるか

尾川 耕 8

インバウンド向けアウトドア業者の指導は

切久保 達也 9

大糸線活用で糸魚川をブラタモリしては

加藤 亮輔 10

登記簿上で連絡が取れない人数等は

太谷 修助 11

PFIの活用が出来ない場合は

津滝 俊幸 12

マナー条例はルールとマナーの混在では

丸山 勇太郎 13

コミュニティ・スクールを活発にするには

増井 春美 14

フォトニュース



平成6年から続く、富山県朝日町議会との連絡協議会が6月27日に行われた。
その他、友好都市の河津町議会とも交流。いずれも3年ぶりの開催。

問 DXの見えてきた課題は

答 勤退管理のルール改善など
も必要



尾川 耕

【役場が進めるDXの進捗状況と課題】

問 現在の進捗状況は

答 4月に職員14名でDX推進チームを立ち上げ、デジタル統括監を統括として、おおむね2週間に1回程度のペースでミーティングを行なっている。当面進める取組を「白馬村スマートビレッジ推進計画」として策定した。

問 DXの推進の上で見えてきた課題は

答 紙に対する依存が多く、全体業務の75%が

紙の利用をしている。また、勤退管理が精度良くできていないので、サービス残業かどうか、分かってきていない事がある。ソフト面では、デジタルドキュメントの運用のルールがまだない。

問 安易に業務システムを

答 買うことはないか。営統括官を招いて一番インパクトを受けたのが、「業務の見える化」の目的の部分。特に担当が変わったりすると前例踏襲というふうなことがあり、そのウエイトが非常に高い。また「システムを入れることを目的にしては絶対いけない。」「目的に向かって、それを使うツールがシステム。」との教示を受けた。今の段階では、まだどういったシステムを入れるかは考えていない。まず、目的をしつかり持って

やるという段階だ。

問 白馬駅が不便になった事の認識はあるか

答 最近での認識は無い

【白馬駅の利便性の向上は、誰が考えるのか】

問 みどりの窓口の閉鎖、機械化や駅員配置の削減、時短などの連絡はJRから受けたか。また、その際に庁内で情報共有や対策方法の検討を行ったか。

答 みどりの窓口の閉鎖は2020年の秋に、時間変更や人員削減は今年の3月上旬に、JR側から村長と副村長、観光課長が口頭で説明を受けた。この情報は、交通政策担当課である総務課及びJR関連の担当課である観光課で共有したが、庁内全体の共有は行なっていない。また、対

策方法の検討は、この機械化などが、白馬駅の無人化への布石ではないことをその場でJR側に確認したが、「住民利用面」での対策検討はしていない。

問 時刻表を印刷で配る、機械で切符が買えない高齢者に対しては神城駅を案内する。観光局の案内所の常駐時間や期間を増やす。駅員がない16時以降のサポート体制を、JR白馬駅とともに一緒に考えるといった取組を行わないか。

答 情報発信に関しては、行政としても取り組んで行きたい。時刻表等の印刷は、一民間企業に対する行為なので検討の余地がある。例えばSNS等を使って行政又は観光局サイトで情報発信ということは可能であるし、広報はくぼ等を通じた住民向けに簡単な時刻表をつけるといったことは検討できる。

営業時間のお知らせ

JR東日本 白馬駅をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

2023年3月18日(土)より、係員対応時間を以下のとおり変更いたします。

変更前 7時35分～16時55分

変更後 7時35分～15時55分

指定席券売機の営業時間 5時30分～21時00分
オペレーターの案内時間 8時00分～20時00分

係員不在の時間帯は、お問い合わせセンターへ

白馬駅は、このままで白馬の玄関口？利便性向上を考えよう！



切久保 達也

問 インバウンド向け アウトドア業者の指導は

答 登録制度はなく指導も ない

【スポーツツーリズム】
問 スポーツツーリズム
を推進するために、村
が考える手法は。
答 ツーリズム推進に向
けては、関係機関との

検討や財政措置が伴い、早期
に実現が難しいものもあり
ますが、スポーツイベントや
各種スキー大会、サイクリン
グイベントなど、官民におい
て戦略的に地域の魅力を引
き出した大会や、イベントの
運営を参加者目線で充実さ
せ地域の観光振興や経済活
性化に大きく貢献しながら
知名度を高めていく。

問 新型コロナウイルス
で塩の道まつりは中
止となっていたが、今年は有
料でウォーキングイベント
として開催したが参加者は
少なく期待外れであった。来
年以降どのような計画を考
えているのか。

答 参加者が楽しみにし
ているのは、地域の方
の振舞いやエキストラ。しか
し、GW中ということもあり
地域の協力を得る状況には
ないので、今年度はウォーキ
ングイベント形式で行った。
来年度は、スタップやエキス
トラとして参加いただける
方を募集し、運営体制を整え
目標としてコロナ禍前の開
催規模を目指したい。

問 今年は雪不足により
スキー場のGW営業
ができなかった。長野冬季五
輪を開催し、ウインタース
ポーツの聖地といわれ発展
した村にとって、温暖化によ
るスノースポーツツーリス
ムの衰退を招くことは大変
な脅威。今後スノースポーツ
を楽しむ期間が短くなるこ
とを村として、どのような影
響が出ると考えるか。

答 スノースポーツは大
事な経済基盤。収入が
少なくなってくる。非常に危
機感を感じている。各スキー
場では人工降雪機を稼働し、
ゲレンデコンディションを
整えてもらっている。国では、
国際観光旅客税を財源に、人
工降雪機やリフト架け替え
の補助を行っている。来年度
以降の継続と、さらなる補助
率の充実を要望していきた
い。

問 昨年9月の定例会一
般質問したスポー
ツコミッションについて改め
て設置の考えは。

答 イベントの閑散期の
調整開催や、施設のよ
り有効的な活用で通年型滞
在観光を目指すという村の
ビジョンとしては有益であ
り、将来的に非常に効果があ
ると考えている。

一方で各組織がスポー
ツの推進やイベントを行って
いる背景もあるので、各組織
の綿密な調整が必要であり、
どこが音頭を取るのか、そう
した部分をクリアしていく
必要がある。進め方に関して
はもう少し時間をかけてい
く必要があると感じている。
意見 オリンピックレガシー
であるジャンプ台を利用し、

ジャンプ競技を「スポー
ツ振興投票」の競技種目の中に組
み入れ、新たなスポー
ツくじを目指していく政策がで
きるようになると考えている。
最近では、サッカーとバス
ケットの「WINNER※」
がスタートした。今後、気候
変動でスノースポーツは大
変苦しまれると思ってい
る。スポー
ツコミッション
設置を提案する。

※訳注：新型コロナウイルスで、
大打撃を被ったスポー
ツ団体、プロチームなどの
維持や雇用確保のための
救済処置として、新たな
スポー
ツくじにしたもの。



観るスポーツツーリズムを意識した、
韓国平昌オリンピック会場の「アルペンシアジャンプ競技場」。
サッカースタジアムと一体化させることで、
サッカーファンも訪れている。

問 大糸線活用で糸魚川を ブラタモリしては

答 学校教育の利用は、時間をかけて考えたい



加藤 亮輔

【村の存続に欠かせない
JRR大糸線と村内公共交
通網のあり方】

問 大糸線の活性化につ
いて、大糸線利用促進
輸送強化期成同盟会の振興
部会で審議中ですが、村の提
案は。

答 糸魚川シーフードト
レイン事業を提案。イ
ンバウンド観光客を糸魚川
で日本海の魚介類を味わう
ための交通として、行きか帰
りに大糸線を利用する事業
だ。

問 その目標が170人
は少ない。先日、糸魚

川まで乗車した。行きは5
人、帰りは20数名でした。振
興部会の28名の委員は、机上
の議論でなく、運行路線と利
用者を知るため、大糸線に
乗ってその中で会議を開催
しては。

答 電車会議は提案でき
ないが、糸魚川で会議
がある場合は、大糸線を利用
して参加する事を提案した
い。

問 大北地域の小中学生・
保育園児も含め、どれ
だけの子供が、大糸線に乗っ
た体験があるのか。大糸線
を使った校外授業をやって
はどうか。以前、ブラタモリ
で糸魚川のフォッサマグナ
の特集がテレビ放映され話
題になった。大糸線全ての
小中学校に呼びかけ校外授
業を提案して、勉強しながら

大糸線に乗るという体験が
できる。また友達と乗車する
ことは、楽しく、貴重な体験
になる。提案できないか。

答 現在、未就学児に無料
乗車券を配付し、大糸
線に乗ってもらう事業を昨
年度から実施している。小
中学校の学校教育での利用
は、内容のある提案をしたい
ので、時間をかけて考えたい。

問 観光課は、A-1(人工
知能)活用型のナイト
シャトルバスを運行したが、
今後の活用は。

答 昨年の冬季、A-1オン
デマンドタクシーの
無料実証実験を実施。利用
者は、目標値を上回る1万
2,000人、多かった理由
は、好きな時間に予約ができ
る等、利便性とアプリの使い
易さ。今年度はバス停の増
設。予約の取りにくい時間
帯の改善。料金・周知システ
ム等を考えている。運行期
間は7月から9月の土日・祝
日と、お盆期間を予定。

問 先日、A-1活用型のバ
スを運行している、茅
野市、塩尻市へ見学に行った。

茅野市は13バス路線が廃止
になった所を地元4社共同
で8台運行して対応。住民
からA-1型のバスの方が乗
り易い・使い易いと、住民に
好評のようだ。

塩尻市は10人乗りを、平日
4台、土日が3台運行。この
半年で乗客は1万3,600
人、1日平均80人超えて予想
以上。白馬村も幹線道路に
定時定路線の
バス運行は問
題が多い。必
要な時に、利
用できるバス
が良い。茅野
市は、市内全
域を300m
の網をかぶせ
8千ヶ所の仮
想停留場を設
け、バス停が
遠いという不
満を解消した。
バス路線減少
の中、必要な
ところを運行、
予算的にも助
かっている。



今後運行地域の拡大を目
指すとの話だ。村の公共交
通網の方針づくりのため、ゼ
ひ担当者を派遣して情報交
換しては。

答 貴重な情報をありが
とうございます。先方
に電話でヒアリングした上
で、検討したい。

塩尻市のAIオンデマンドバスは時刻表やルート設定がなく、予約に応じて走る
乗合バス。10人乗りハイエースを平日4台、土日3台。
時間は、平日7時～20時、土曜9時～20時、日祝9時～18時運行。



太谷 修助

問 登記簿上で連絡が取れない人数等は

答 今年度は12名で面積は10万6724㎡

【相続土地国庫帰属制度】

問 村内居住者から選任する納税管理人等については。

答

納税管理人を選定している納税義務者は

191名で、選任された納税管理人は79名。

問 所有者と連絡の取れない場合の対応策は。

答 納税通知書発送後、同一住所の場合は地方

税法の規定に基づき「公示送達」を行い、以後、督促状・催告書発送を行い、次の段階では資産の差し押さえ、最終的には公売又は不在者財産管理

問 家屋の倒壊を招くような場合の対応策は。

答 倒壊の恐れなど周辺への悪影響につながる

状況を発見し、村へ相談があった場合は、現地調査をし、所有者に対してマナー条例に基づく適正管理を促す「お願い文書」を送付して、あくまでも所有者による解決策を促している。

また、村には「廃屋対策事業補助金交付要綱」もあるが、今年度「空き家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく空き家等対策協議会を立ち上げ、空き家等対策計画を策定する予定で、将来的

には、空家法を活用した空き家や不良住宅の除去等の事業にシフトしていけるよう準備を進める。

問 国庫帰属制度活用の際の建物の除去費用、

抵当権解除費用等の補助の考えは。

答 この制度は本年4月27日より開始された

制度で、土地を相続したものの、遠方に住んでいて利用する予定がないなど、相続した土地を手放したいときに、その土地を国に引き渡すことができる制度。相続人が国に帰属させたいと考える全ての土地が帰属できるわけではなく、家屋などの占有物件がある、抵当権等の担保権・使用収益権が設定されている、境界が不明など、帰属申請にあたって10項目程の要件がある。

担保権は返済等が完了すれば解除できるし、使用収益権は設定した方から金銭的支払いがある。その他、民と民との売買も考えられるため、国庫帰属の支障となる物件・権利を除去・解除するた

めの補助は考えていない。

問 国庫帰属する前に、村に寄付する方法は考えられないか。

答 土地等の寄付については、寄付金審査委員

会の審査を経て判断している。その土地が将来を含め公共のために必要な土地であるかが重要な判断基準とな

る。村にとって必要な土地であれば受けることになる。特に住宅地における土地であれば、村有の土地として将来の移住・定住の推進につながる可能性もあるので、活用を含めて今後研究をしていきたい。



この制度は4月27日から実施されたが、10項目以上の複雑な条件があり活用されるのは、このような耕作放棄地の田畑からかもしれない。

問 PFIの活用が出来ない場合は

答 優先順位を決めて、事業化する



津滝 俊幸

【人材と財源の確保とPPP/PFIの活用】

問 PPP/PFI導入のメリット・デメリットは。

答 メリットは民間ノウハウの活用によるサービスの水準の向上や効率化、競争原理の導入による事業コストの縮減や財政支出の平準化。デメリットは煩雑な手続きと事務量の増大、コンサルタント活用による事前準備のコスト高など。

問 これまでのサウンディング調査による検討結果は。

などの発信に努める。すべての職員が、人材育成システムを理解し、職員として必要な能力と意識、果たすべき役割、目指すべき方向性を自覚するとともに、長期的な視点で自身のキャリアを考え、効果的かつ効率的に能力開発を目指していく。

問 中途退職者への対応策は。

答 仕事上での悩みへのフォローアップ、メンタルヘルスやストレスチェック、風通しの良い長く勤められる職場環境を整えていく。

問 会計年度任用職員が多くなる理由は。

答 行政業務が多岐にわたり正職員のみでは手が回らない事が原因。専門性かつマンパワーが必要な教育や保育においては、特に多くの人員を雇用している。

問 地元出身の新規職員が少ない状況について。

答 質・量ともに優秀な人材の確保を優先していることから村外者が多くなる傾向にある。

問 観光振興のための新税の導入は。

答 村民との意見交換会開催、使途決定組織の構築、税の制度設計を担当課へ指示し、検討を再開していく。導入目標時期は村長としては定めているが、導入にあたっては丁寧に進めていきたい。それ以外に、登山協力金、別荘等所有税、リフト利用者への課税も調査検討。また、企業版ふるさと納税、ガバメントクラウドファンディング、ネーミングライツ等の活用も研究していきたい。

問 都市計画税条例の附加徴収が延期されている理由は。

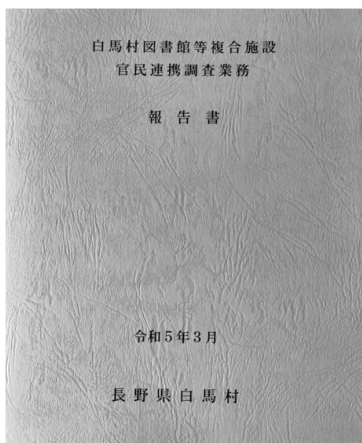
答 都市計画事業を定めていないので賦課徴収していない。

問 ふるさと納税の事務委託の今後の対応策は。

答 一定に寄付額に達したときは、それ以降の事務手数料について支払

基準率(10%)を減額する方向で調整中。

PPP 官民連携の公共サービスの提供。
PFI 公共施設等の建設・維持管理・運営等を民間資金と経営能力等を活用して行う手法。
VFM 投資に見合う価値。製品やサービスの価格とその提供される価値とのバランスを指す。
ガバメントクラウドファンディング 地方自治体がプロジェクトの実行者として立ち上げるクラウドファンディング。
ネーミングライツ 公共施設の名前を付与する命名権と付帯する諸権利のこと。



PFI 活用による図書館複合施設のサウンディング調査報告書



丸山 勇太郎

問 マナー条例はルールとマナーの混在では

答 条例作成時に迷惑度合の大きい順に並べた

〔村の姿勢を反映する条例〕
外国人が多く訪れた白馬村は、いくつか独自の条例を持っているが、それらは繰り返しの啓発と、定期的に

問

外国人が多く訪れた白馬村は、いくつか独自の条例を持っているが、それらは繰り返しの啓発と、定期的に

検証をして必要な改正をすることが肝要。「美しい村と快適な生活環境を守る条例」通称マナー条例の改正は、正式に「白馬村マナー条例」と改称したかどうか。

答 関係機関や観光協会等との情報交換会は実施。条例内容の見せ方で工夫し一定効果を発揮しているので、今すぐの改正は考えていないが、コロナ後の状況変化もあり、内容はある程度の頻度で検討する必要がある。

問 第2章（禁止行為等）には、カテゴリーの混在がある。観光客に期待するマナー又はモラルと、村民に期待する環境保全のルール、「飲食店の午前2時過ぎまでの営業禁止」は更にまた違い、これは良質な観光地経営のための営業ルール。観光する側にとってもらうことがマナーでは。観光客のマナーとモラル、受け入れ側のルールが混在しているのではないのか。

答

おっしゃる通りで、当初の条例作成時に、アンケートでとにかく迷惑行為と感ずることの強いものから並べたのが今の条例。何年も経っているし、指摘を踏まえながら研究していく。

問

「多文化共生社会の推進に関する条例」の前半部分は、明らかに愛知県半田市の真似。真似を一概には否定しないが、その結果入れた（議会の責務）は全く不要。むしろ入れるべきは（外国人住民の責務）。半田市は多様な産業形態就労の労働者である一方、本村居住の外国人は同じ業態のいわば同業者。だから（外国人住民の責務）こそ必要では。

答

現条例の直ぐの改正は考えていなかったが、状況は確かに制定当時とは違うので、区への未加入課題や、様々な問題解決を図れる方向でなら改正していく。

問

3シーズン前大騒ぎを起こした「スノーマシン・フェスティバル」が、来シーズン開催されるとS

NSで予告されている。好き放題にやらせるつもりか。

答

7月に関係者が帰国する機会を捉えて、警察ともども村が関わりをもつて指導していく。

問

バックカントリースキー遭難が相次いだ。野沢温泉村の「スキー場安全条例」と同等条例を作成する意思はないか。条例なしでも問題なく運用出来ているか。

答

野沢温泉村と当村ではバックカントリーの事情が異なる。県の安全登山条例が現状に対応出来ていない部分の改正は要望している。周知は徹底している。

問

村の姿勢を示す例規の繰り返しの啓発は必須。放送では流している各種お知らせを、スマホの「防災アプリ」で流せないのは矛盾か



3シーズン前のバカ騒ぎが再び繰り返されるのか！？

答

ある。DX的発信として特にスマホへのプッシュ型の発信、例えば『村男アプリ』を作成し普及させ、お知らせや啓発に利用したかどうか。

着任したデジタル統括官からは、「他人の意見は決して否定しないこと」と言われているので、受け止めさせて頂く。

問 コミュニティ・スクールを活発にするには

答 地域コーディネーターの活動が重要



増井 春美

「小・中学校の持続可能なコミュニティ・スクール」

問 各学校の取組状況は。

答 今年度は委員以外で、学校支援コーディネーターとして会計年度任用職員を1名雇用、学校と地域を結び役割を担っていただいている。現在、南北小学校のクラブ活動に対する支援ボランティアを募集、学校に繋いでいただくなど、精力的に活動していただいている。中学校のコミュニティ・スクールでは、国際フォーラム

SDGsミーティングや白馬の未来を語る会などを企画してもらい、広く各分野で活躍されている方と中学生が意見交換する場が実現した。

問 教職員、保護者、地域住民への周知は。

答 教職員へは導入当時それぞれの学校において制度の説明や意義、目的について職員会議等で説明。保護者へは年度当初には委員を集会等で紹介していたが、コロナ禍において中止し、学校日より等で周知している。また、学校運営に対する評価も定められており、毎年度の評価については、学校のホームページや学校日よりなどにより広報している。

問 教育委員会では活動をどのように評価しているか。

をどのよう

答 コミュニティ・スクールにたずさわって

もらう方の構成に大きな変化がなく、内容を前進させたとは言いがたいと思っている。年度末に、学校運営に対する委員評価を行う中で、「社会で生きる力を身につける。地域への愛着・誇りを持たせる。学ぶ楽しさを身につける。」等について意見交換をしている。

意見として出されたもの

問 地域コーディネーターの役割は。

答 学校と地域をつなぐコーディネーターは、協議会の推進に必要不可欠であり、以前から村内3校は委員の中から1名をコーディネーターとして選出している。

る。本来的には週1回ほど来校して先生方とコミュニケーションをとり、要望や課題を聞く体制が望ましいと考え。そのためには地域をよく知り、情報が入りやすい方であれば、地域素材や人材を生かす授業が構築しやすくなる。

問 持続可能にするための村の仕組みづくり

は。

答 文科省では、活動を支える仕組みとして

「地域学校協働本部」という組織が例示されている。その中で、コミュニティ・スクールとつなぐ「地域学校協働活動推進員」が示され、現在のコーディネーターがこの部分を担っている。学校に登



北小5年生の総合的な学習で、「黒豆づくり」種植え説明する認定農業者(佐藤 栄太郎さん)

録されている学習ボランティアや支援員の方を、この組織内で情報共有や活動を連携しながらボランティアの輪を増やし、学校とつながっていく。コミュニティ・スクール活動が活性化していくのではないかと考えている。

総務社会委員会 後期運営方針

図書館複合施設と小学校の統合

後期、総務社会委員会の研究テーマは『図書館複合施設』と『小学校の統合』としました。『図書館複合施設』については、報告書が上がってきているので、早い段階での方向性を示すべきと考えています。それは、子育て支援施設が関係しているので、単独なのか複合なのかという議論もありますが、施設で共有できる部分がある同じカテゴリーの施設の近くに造ることが望ましいと思います。

また、『小学校の統合』についても校舎の老朽化、安全性、さらに子供たちの人数も減ってきていることも考慮すると、決断する時がきているように感じています。統合に伴う校舎の場所や、白馬の景観に合った建物プランを、時間をかけて研究するためにも方向性を出すべきと考えます。この2テーマは、公共交通も関わってくると思いますので、それも含めた将来的なプランを調査研究し、適切な政策提言ができるように取り組んでいきます。

産業経済委員会 後期運営方針

観光振興のための財源、松本系魚川高規格道路の白馬ルート等

新型コロナウイルス感染症の5類移行により、観光産業に明るい光が戻りつつあります。前期2年の観光組織再編については、引き続きその後の方向性を見守り、後期2年はコロナ禍でストップした新たな観光みらい税(仮称)を中心に、観光振興のための財源確保の検討を行います。

また、大町市ではすでに始まっているルート案の

検討や、小谷村のバイパス工事に着手している松本系魚川地域高規格道路の早期実現のため、白馬ルートについての研究などを念頭に進めていきたいと考えています。

加えて老朽化した上水道設備の更新や、料金体系改正の調査研究もテーマとして行なっていきたいと考えています。



7/14キッセイ文化ホールで、毎年恒例の長野県町村議会研修会が行われました。「議会のなり手問題と住民参加について」「少子化対策について」の2つのテーマでした。

新事務局体制



局長：下川浩毅 主事：宮下彩果

新体制になりました。
議員へのサポートに努めます。
よろしくお願いします。

スマホアプリで白馬議会だより 配信中！



マチイロ

マチを好きになるアプリ



お気軽に！ご意見をお寄せください！

▶ gikai@vill.hakuba.lg.jp

85-0725(直通) 72-7001(ファックス)

わたしのひとこと



優しい答えを出せているか

みそら野 稲田 良太郎

6歳からボールを蹴り、47年間サッカーと共に生きてきた。

しかしコロナ禍で、サッカーの無力さを感じ、立ち止まってしまった。でも、また歩み出せたのは、学生時代の恩師からの言葉。教えて頂いたことは、サッカーの技術、戦術だけではなかった。「どんな時も自ら一步を踏み出すこと、自分の限界はそこにはない事」とてもシンプルな毎日の繰り返しに、身体の中にしみ込み自分の芯となった。生きる力を高める為に、大切なものだった。

一歩目はYouTubeでのサッカー指導。アクションを起こせたことに、2年前に他界した恩師は頷いてくれているだろうか。時代が流れても、変えてよいこと、変えてはならないことがある。

私は優しい答えを出せているだろうか。



パラダイムシフト

新田 北澤 節子

食の大切さを追求し続けたら「分子整合栄養学」にたどり着きました。

遺伝・環境により細胞が必要とする栄養素を最適でバランスよく整えることで、細胞を正常に機能させる。既知の栄養学とは少し違います。世の中の変化が加速し医療の分野では今後医療費削減に重点がおかれ、未病のうちに受診する「予防医学」が発達してくると言われています。

(投薬から食へ原点に戻る)

医療の変化に伴い、私自身もパラダイムシフト。

今までも里山りほんとして季節の養生法、生薬であり食べられる野草の周知活動をしています。今後は分子整合栄養学栄養アドバイザーエキスパートの資格も生かし、心と体のバランスをとる食べ方を知って、セルフメディケーションできる「笑顔」あふれる人を増やしてゆきたいと思っています。



地域の活動

飯田 伊藤 光彦

消防団の活動が活発な季節になりました。

私が消防団に入って10年近くになりました。訓練などの活動に仕事や家庭と言った理由で、集まりがよいこともあります。困ったことに、年々新しい人材を確保することも難しくなり、20年近く在籍している方も珍しくありません。

地区の活動もそうですが、人が集まらない、若い人がいない、高齢化と、仕方がないことなのかもしれません。組織自体も時代に合わせた形、内容に変化が必要なのかもしれません。

議会では環境問題や、インバウンド、子育て支援、キャッチーな議題は多く取り上げられますが、地域の活動をどう負担を少なく維持していくことができるか、多く取り上げて考えてもらえたらと思います。

ポンプ車操法の訓練期間で寄稿する機会を頂いたので考えてみました。

あとがき

昨年の補欠選挙で議員となり、今定例会で年4回の定例会を経験することとなり、まだ始まったばかりと感じています。9月定例会がデビューでしたが、初めての一般質問は、初めて消防団長として迎えた出初式の時の気持ちを思い出ししました。立場は違え、これから村のため地域のために仕事をしたい。いくのだと心に強く思ったことを覚えています。これらの山あり谷ありの道を、しっかりと歩いていこうと改めて感じているところです。

(丸山和之)

議会広報特別委員会

議長	委員	副委員長	委員
長	員	員	員
太田 伸子	丸山 和之	加藤 ソフィー	尾川 耕
丸山 勇太郎	横川 恒夫	増井 春美	
津滝 俊幸	切久 保達也		